谷　聖美教授略歴

一九四九年五月二五日　福井県に生まれる
一九六九年四月　京都大学法学部入学
一九七四年三月　同卒業
一九七四年四月　京都大学大学院法学研究科修士課程入学
一九七六年三月　同修了
一九七六年四月　京都大学大学院法学研究科博士課程進学
一九七九年三月　同単位取得退学
一九七九年四月　岡山大学教養部講師（政治学）
一九八二年四月　岡山大学教養部助教授（政治学）
一九九〇年四月　岡山大学大学院教育学研究科助教授併任（一九九一年一二月まで）
一九九〇年七月　合衆国フルブライト研究員（一九九一年九月まで）
一九九〇年九月　合衆国ミシガン大学客員研究員（一九九一年九月まで）
一九九〇年四月　岡山大学大学院教育学研究科教授併任（一九九七年三月まで）
一九九二年一月　岡山大学教養部教授（政治学）
一九九四年一〇月　岡山大学法学部教授（政治過程論）
一九九八年四月　岡山大学評議員（二〇〇四年三月まで）
二〇〇二年二月　連合王国オックスフォード大学セントアントニー・カレッジ上級客員フェロー（同年三月まで）

二〇〇四年四月　岡山大学法学部長（二〇〇八年三月まで）
二〇〇六年四月　岡山大学大学院社会文化科学研究科教授（政治過程論）
二〇一五年三月　岡山大学退職

受　賞

一九八〇年五月　論文「イギリスの地方自治制度改革とその背景」により、東京市政調査会第六回藤田賞受賞

主要業績目録

著書・共著書

比較地方自治（共著）	第一法規出版	一九八二年一〇月
新修神戸市史	神戸市	二〇〇二年　三月
―行政編Ⅱ（くらしと行政）（共著）		
アメリカの大学―ガヴァナンスから教育まで	ミネルヴァ書房	二〇〇六年　二月
希望学　明日の向こうに	東京大学出版会	二〇一三年一〇月
―希望の福井、福井の希望（分担執筆）		

論　説

イギリスの地方制度改革とその背景	法学論叢一〇四巻四号	一九七九年　一月
―戦後地方自治の問題と特徴（一）		
イギリスの地方制度改革とその背景	法学論叢一〇四巻六号	一九七九年　三月
―戦後地方自治の問題と特徴（二）		
イギリスの地方制度改革とその背景	法学論叢一〇五巻一号	一九八〇年　四月
―戦後地方自治の問題と特徴（三）		
政策決定論の展開と課題	岡山大学法学会雑誌三〇巻四号	一九八一年　三月
―合理主義的アプローチの分解をめぐって（一）		
ソ連における地方自治―その予備的考察	岡山大学法学会雑誌三一巻二号	一九八一年一一月

C・E・リンドブロム
—合理性と福祉の政治経済学
白鳥令編『現代政治学の理論』（上）（早稲田大学出版部）　一九八一年一二月

政策決定論の展開と課題
—合理主義的アプローチの分解をめぐって（二）
岡山大学法学会雑誌三二巻二号　一九八二年一一月

現代都市と広域行政
都市問題七四巻六号　一九八三年　五月

選挙協力の効果—岡山一区
白鳥令・岩見隆夫編『乱連立の時代』（芦書房）　一九八四年　四月

権力論に関する若干の考察
—試論的再定義化をめざして（一）
岡山大学法学会雑誌三四巻三号　一九八五年　一月

自治体財政に関する統計的検討
岡山大学法学会雑誌三四巻四号　一九八五年　三月

社会党における政策変更
—石橋体制下の対韓政策をめぐって
岡山大学法学会雑誌三六巻二号　一九八六年　三月

社会党の政策決定過程
中野実編『日本型政策決定の変容』（東洋経済新報社）　一九八六年　六月

市町村議会議員の対国会議員関係
—保守系議員に力点をおいて
岡山大学法学会雑誌三六巻三・四号　一九八七年　三月

市町村議会議員の社会経済的特性
岡山の地域と自治体四号　一九八七年　六月

地方議員の中央地方関係認識
季刊行政管理研究三八号　一九八七年　六月

イギリスの保守と革新
川端正久・的場敏博編『現代政治』（法律文化社）　一九八八年　四月

自治体の自立と住民自治の論理
月刊自治研三五六号　一九八九年　五月

Rise and Fall of the Japan Socialist Party : Its Strategies before the Mid-60s and their Problems
Okayama Law Journal, Vol. 39, No. 1.
一九八九年　六月

インクリメンタリズム
白鳥令編『政策決定の理論』（東海大学出版会）
一九九〇年　四月

都市議員の活動と意見
都市問題研究四二巻五号
一九九〇年　五月

五五年体制確立過程における社会党の役割と影響力
レヴァイアサン臨時増刊号
一九九〇年　六月

The 1955 System and After : The Impact of the Last Two Elections on Japanese Politics
Okayama Law Journal, Vol. 41, No. 2.
一九九一年一一月

Japan Socialist Party Before the Mid-1960s : An Analysis of its Stagnation
Tetsuya Kataoka ed., *Creating Single-Party Democracy : Japan's Postwar Political System* (Hoover Institution Press)
一九九二年　一月

The Relationship between Diet Members and Municipal Councilors in Japan
Okayama Law Journal, Vol. 44, No. 1.
一九九四年　九月

住宅をめぐる政治と行政
―戦後前半期における日本の住宅政策と政治過程
年報行政学研究三〇号
一九九五年　五月

政党政治と選挙―選挙と政策決定のあいだ
選挙研究一一号
一九九七年　二月

政党政治と政策決定のあいだ
―その理論的検討
岡山大学法学会雑誌四三巻三・四号
一九九七年　三月

ポスト五五年体制期における地域レベルでの政治的再編　大嶽秀夫編『政党再編の研究』（有斐閣）　一九九七年

新選挙制度下の総選挙と政党配置の変化　岡山大学法学会雑誌四四巻四号　一九九八年　三月

Political Realignment in Hyogo and Okayama　Hideo Ohtake ed., *How Electoral Reform Boomeranged : Continuity in Japanese Campaigning Style* (Japanese Center for International Exchange)　一九九八年　四月

議会活動に対するサポート体制強化に向けて　世界と議会四一五号　一九九八年　六月

自治体住宅政策の史的展開―神戸市の場合　岡山大学法学会雑誌四八巻三・四号　一九九九年　三月

政治資金からみた政治家の地域活動体制　佐々木毅編著『代議士とカネ』（朝日新聞社）　一九九九年　五月

住宅政策の促進要因と抑制要因―制度と政策演出機能を中心に　水口憲人他編著『変化をどう説明するか』第三巻（木鐸社）　二〇〇〇年　一月

Some Aspects of Declining Trust in the Government in Japan　*Okayama Law Journal*, Vol. 50, No. 1.　二〇〇〇年　八月

政治不信に関する若干の考察―出生コーホートによる分析を中心として　岡山大学法学会編『世紀転換期の法と政治』（有斐閣）　二〇〇一年一一月

日本社会党の盛衰をめぐる若干の考察―選挙戦術と政権・政策戦略　選挙研究一七号　二〇〇二年　二月

How to Explain the Upheaval of Japanese Politics in the 1990s : Two Conflicting but Complementary Approaches　*Social Science Japan Journal*, Vol. 5, No. 1.　二〇〇二年　五月

アメリカの大学制度と法学・政治学教育（一）　岡山大学法学会雑誌五三巻一号　二〇〇三年一二月
アメリカの大学制度と法学・政治学教育（二）　岡山大学法学会雑誌五三巻二号　二〇〇四年　二月
アメリカの大学制度と法学・政治学教育（三）　岡山大学法学会雑誌五四巻一号　二〇〇四年　九月
アメリカの大学制度と法学・政治学教育（四）　岡山大学法学会雑誌五四巻二号　二〇〇四年一二月
Shifting Party System in the Contemporary Japanese Politics: Analyses Based on Aggregate Data　*Okayama Law Journal*, Vol. 55, No. 1.　二〇〇五年　九月
欧米における定住外国人参政権付与の拡大
—ネイション意識と地域社会統合のはざまで　岡山大学法学会雑誌五五巻二号　二〇〇六年　二月
市民参加、ソーシャル・キャピタル、リーダーシップ　世界と議会四九九号　二〇〇六年　二月
アメリカにおける定住外国人参政権の歴史と現状　河原祐馬・植村和秀編『外国人参政権付与問題の国際比較』（昭和堂）　二〇〇六年一一月
Participation and Social Capital : Some Lessons from Experiences of a Small Village　*Okayama Law Journal*, Vol. 57, No. 1.　二〇〇七年　八月
二〇〇九年総選挙に関する予備的考察
—『決定的選挙』の観点から　岡山大学法学会雑誌五五巻二号　二〇一〇年　三月
第二次大戦後における日本の地方政治
—地方自治制度との関係を中心に　岡山大学法学会編『岡山大学法学部六〇周年記念論集』（有斐閣）　二〇一〇年　四月

二八〇

現代アメリカにおける移民受け入れ拡大政策とその反動―ポピュリズム、理念、選挙　河原祐馬・玉田芳史・島田幸典編『移民と政治―ナショナル・ポピュリズムの国際比較』（昭和堂）　二〇一一年　一月

国立大学の管理運営をめぐる政策過程：占領期から中教審四六答申まで（一）　岡山大学法学会雑誌六二巻一号　二〇一二年　九月

若者の政治参加に関する一考察―アメリカに於ける制度的機会創出を中心に　選挙六三巻一〇号　二〇一二年一〇月

国立大学の管理運営をめぐる政策過程：占領期から中教審四六答申まで（二）　岡山大学法学会雑誌六二巻三号　二〇一三年　二月

ニューヨーク・タイムズが伝えてきた倉敷―都市の『他画像』に関する若干の考察　岡山大学法学会雑誌六三巻一号　二〇一三年　八月

広域コミュニティの終わりなき物語を求めて―福井県、知事、ガバナンス　五百旗頭薫・宇野重規篇『ローカルからの再出発―日本と福井のガバナンス』（有斐閣）　二〇一五年　一月

報告書

府県コミュニティ施策の概要　大阪府企画部編『コミュニティづくりの基本方策に関する報告書』　一九八一年　三月

社会科学系科目に関する履修困難とその対策　千葉、新潟、金沢、岡山、長崎、熊本六大学教養部編『一般教育に関連したRemedial Courseに関する報告書』　一九八五年　三月

市町村議会議員調査報告書
―岡山と神奈川の比較（分担執筆）　岡山大学地方自治研究会　一九八五年　三月

岡山市におけるＯＡ化の進展　行政管理研究センター編『都市化時代の行政の対応に関する調査報告書』　一九八六年　三月

社会科学系科目に関する履修困難　千葉、新潟、岡山、長崎四大学教養部編『一般教育改善のための履修困難度分析に関する報告書』　一九八七年　五月

政党間競争と野党の政策活動　平成一〇―一一年度科学研究費補助金研究成果報告書　二〇〇〇年　三月

小選挙区制導入後の政党間競争と政党システムの変化　平成一三―一四年度科学研究費補助金研究成果報告書　二〇〇三年　四月

アメリカにおける定住外国人参政権の状況　平成一五―一六年度科学研究費補助金研究成果報告書（河原祐馬研究代表）　二〇〇五年　四月

The Eighth U.S.-Japan Local Autonomy Forum Official Report（分担執筆）　Japanese Local Government Centerin New York　二〇〇六年　六月

アメリカの移民政策と反移民の政治：反移民ポピュリズムの展開とその限界　平成一九―二〇年度科学研究費補助金研究成果報告書（河原祐馬研究代表）　二〇〇九年　三月

教科書

現代政治学の理論（第一四章）　宮本盛太郎・足立幸男編、ミネルヴァ書房　一九九一年　四月

ポリティカルサイエンス事始め（第三章）　伊藤光利編、有斐閣　一九九六年　三月

翻訳

Th. J. ロウィ『自由主義の終焉』（第一〇章）　村松岐夫監訳、木鐸社　一九九一年　九月

事典

内田満編『現代日本政治小辞典』（分担執筆）　ブレーン出版　一九九九年　六月

猪口孝他編『政治学事典』（分担執筆）　弘文堂　二〇〇〇年　三月

書評

大森弥・佐藤誠三郎編『日本の地方政府』　日本行政学会編『内閣制度の研究』（ぎょうせい）　一九八七年　五月

中野実著『現代日本の政策過程』　『週刊読書人』一九四三号　一九九二年　七月

水口憲人著『「大きな政府」の時代と行政』　『年報行政研究』三〇号　一九九五年　五月

中村宏著『地方選挙』　『選挙研究』一二号　一九九七年　二月

内田満著『現代アメリカ政治学』　『選挙研究』一三号　一九九八年　二月

東大法・蒲島郁男ゼミ編『「新党」全記録』全三巻　『週間読書人』二二八二号　一九九九年　四月

中北浩爾『経済復興と戦後政治』（書評論文）　『レヴァイアサン』一九九九年春号　一九九九年　四月

宇都宮深志著『公正と公開の行政学』　『年報行政研究』三七号　二〇〇二年　五月

中北浩爾『一九五五年体制の成立』　『選挙研究』一九号　二〇〇四年　二月

上神貴佳『政党政治と不均一な選挙制度』（東京大学出版会、二〇一三年）、建林正彦編著『政党組織の政治学』（東洋経済新報社、二〇一四年六月）

『年報政治学』二〇一四―I号　二〇一四年　六月

その他

県議会の質問時間制限問題	朝日新聞（岡山版）	一九八五年	九月二五日
なぜいま同日選挙か	山陽新聞	一九八六年	六月一五日
地域レベルでの国際化を	朝日新聞（岡山版）	一九八六年	七月三一日
選挙結果をみて	朝日新聞（岡山版）	一九九三年	七月二〇日
地方選挙、まず有権者が問題意識を	朝日新聞（全国版）	一九九五年	四月　五日
道とおい政策中心の政治	山陽新聞	一九九五年	四月二五日
参議院選挙結果から次回総選挙をシミュレートする	朝日新聞（全国版）	一九九五年	七月二〇日
連立政権の本格運転を	朝日新聞（岡山版）	一九九六年	一月一二日
新知事に望む	朝日新聞（岡山版）	一九九六年	一〇月二八日
政治資金全国調査（下）	朝日新聞（全国版）	一九九八年	一一月二〇日
分権時代の幕開けと選挙	山陽新聞	一九九九年	四月　六日
政治資金全国調査（下）：地方議員に金流れず、系列弱まり地盤希薄化	朝日新聞（全国版）	一九九八年	一一月二〇日
政治回帰・ネットが効果	山陽新聞	二〇〇〇年	六月二一日
政権選択の争点（一）：政党政治のあり方問う	山陽新聞	二〇〇五年	九月　一日

二八四

二〇〇九年　八月二二日　山陽新聞　二〇〇九衆院選特別寄稿：国家導くビジョン示せ

二〇一〇年　六月　三日　毎日新聞（岡山版）　マスメディアの報道も中長期的視点に欠けた

二〇一〇年　六月二五日　読売新聞（岡山版）　身近な関心リンクさせて

二〇一〇年　七月　九日　山陽新聞　岡山市議の定数と報酬を考える

（oniビジョン「ズームアップおかやま」要旨）

二〇一一年　五月一八日　中国新聞　議長一年交代の『筋書き』

二〇一一年　六月二三日　山陽新聞　岡山市議公選法違反事件：方と現実、乖離浮き彫りに

二〇一二年　九月一五日　福井新聞　福井を離れ思う：規模より基礎体力

二〇一二年　六月二二日　福井新聞　福井を離れ思う：開かれた盆地的世界・福井の可能性